

令和7年4月 研究職員募集のお知らせ (テニユア型任期付研究職員)

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所では、下記のとおり研究職員の募集を行います。

今回の採用予定数、応募条件、選考方法等は下記のとおりです。

なお、森林研究・整備機構では男女共同参画を推進し、ワーク・ライフ・バランス実現のための職場環境の整備に取り組み、女性の働きやすい職場を目指しています。

(森林総合研究所ダイバーシティ推進室のホームページ：<https://www.ffpri.affrc.go.jp/geneq/index.html>)

記

- 1 採用予定数 5名
- 2 採用予定の試験研究機関名、配属研究領域、待遇、任期、研究課題名、研究内容、応募条件
別表「研究職員（テニユア型任期付）公募一覧表（令和7年4月）」のとおり
- 3 応募条件
 - (1) 令和7年4月1日現在で修士又は博士の学位を取得している者
 - (2) 試験研究職員として特別な知識、能力又は技術を有する者
別表「研究職員（テニユア型任期付）公募一覧表（令和7年4月）」の研究内容のとおり
 - (3) 国籍は問いませんが、採用日までに日本国内における当機構で就労するために必要な在留資格を取得していることが必要です。
- 4 採用試験の欠格事項
次の各号のいずれかに該当する者は、採用試験を受けることができません。
 - (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - (2) 懲戒免職又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - (3) 日本の国籍を有しない者のうち、次のいずれかに該当する者
 - 1) 採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格（出入国管理及び難民認定法第2条の2の規定による在留資格をいう。）を有しない者
 - 2) 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者でない者（採用後に従事することとなる職務を遂行するために必要な在留資格を有する者を除く。）
- 5 提出ファイル
 - 5-1（森林総合研究所（jinji@ffpri.affrc.go.jp）へ提出する場合）
 - (1) 履歴書
※以下の書式をダウンロードしてご使用下さい。
(国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所採用試験履歴書)【Excel】
ファイル名：応募者氏名-1.xls 例：森林太郎-1.xls
注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。
また、顔写真は必ず添付して下さい。
 - 2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
 - 3) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。
(記入方法：戸籍上の姓(旧姓)名)
 - (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し

- ファイル名：応募者氏名－2.pdf
- (3) 学位取得計画書（学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール（A4版1枚程度）
※博士の学位を有している者は、提出不要
ファイル名：応募者氏名－3.pdf
- (4) 業績リスト
業績リスト（見本）【Word】
業績リスト（書式）【Word】
ファイル名：応募者氏名－4.pdf
- (5) 主要論文3報（可能なら一つのPDFファイルに連結して提出）
ファイル名：応募者氏名－5.pdf
- (6) 着任後の研究方針（A4版1枚程度）
※公募内容に即し、採用された場合に取り組みたい研究計画をご記入下さい。
ファイル名：応募者氏名－6.pdf
- (7) 応募者についての意見を求め得る方2名（森林研究・整備機構職員以外の者）の氏名、所属と連絡先電話番号、メールアドレス
ファイル名：応募者氏名－7.pdf
- 5－2（JREC-IN Portal を利用して応募する場合 <https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>）
- (1) 履歴書
JREC-IN Portal の履歴書を利用して下さい。
注1) メールアドレスがあれば必ず記載して下さい。
また、顔写真は必ず添付して下さい。
2) 森林研究・整備機構では次世代育成支援を推進しています。育児又は介護による研究中断期間のある方は、性別にかかわらず履歴書にご記入下さい。
3) 旧姓を使用している方は氏名欄に明記して下さい。
（記入方法：戸籍上の姓（旧姓）名）
4) 履歴書2を作成してください。ファイル名：応募者氏名－1－2.pdf
- (2) 学位授与証明書、修了見込証明書又は学位証の写し
ファイル名：応募者氏名－2.pdf
- (3) 学位取得計画書（学位取得を予定する大学・学部、学位審査に必要な条件等、担当教授名、予定のテーマ、取得までのスケジュール（A4版1枚程度）
※博士の学位を有している者は、提出不要
ファイル名：応募者氏名－3.pdf
- (4) 業績リスト
JREC-IN Portal の業績リストを利用して下さい。
ファイル名：応募者氏名－4.pdf
- (5) 主要論文3報（可能なら一つのPDFファイルに連結して提出）
ファイル名：応募者氏名－5.pdf
- (6) 着任後の研究方針（A4版1枚程度）
※公募内容に即し、採用された場合に取り組みたい研究計画をご記入下さい。
ファイル名：応募者氏名－6.pdf
- (7) 応募者についての意見を求め得る方2名（森林研究・整備機構職員以外の者）の氏名、所属と連絡先電話番号、メールアドレス
ファイル名：応募者氏名－7.pdf
※JREC-IN Portal の応募に添付できるファイルは5個までで、1つのファイルサイズは30MBまでとなりますので、zipファイルにまとめて提出して下さい。

6 ファイル提出先

応募書類を電子メールに添付し下記 人事担当者のアドレスに送付して下さい。パスワード不要。

E-mail : jinji@ffpri.affrc.go.jp

メールタイトル：公募番号－氏名 例：No.1－森林太郎

(1回のメール送信で複数公募番号への応募は出来ません。必ず公募番号ごとにメールを送信して下さい。)

7 応募締切

令和6年11月22日(金) (17時必着・締切日厳守)

8 選考採用試験

- (1) 書類審査 令和6年12月中旬
- (2) 面接試験 令和7年1月中旬
(都合により変更する場合があります。)

9 採用時期

令和7年4月1日

10 任期

令和10年3月31日まで

*採用後、希望者にはテニユア審査(研究活動の実績、博士学位、研究者としての資質等)を実施し、テニユア獲得の場合はパーマネントとして採用します。

11 給与等

- ・国立研究開発法人森林研究・整備機構職員給与規程に基づき支給します。
- ・俸給(月33万円程度~*採用前の学歴、職歴等により経験年数分加算あり)のほか支給要件を満たす場合、地域、通勤、期末手当等の支給あり
- ・年金及び健康保険については、共済組合制度に加入します。

12 勤務時間・休暇

基本の勤務時間は8時30分から17時15分の1日7時間45分、原則として土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。裁量労働制またはフレックスタイム制度も選択できます。

休暇は、年20日の年次有給休暇(4月1日採用の場合、採用の年は15日。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)、介護休暇があります。

13 その他

- ・選考に際して発生する旅費・宿泊費等は、応募者の自己負担とします。
- ・公務員宿舎への入居が可能です。ただし、勤務地域や宿舎の空き状況によりご希望に沿えない場合があります。
- ・応募書類は返却しません。なお、記載されている個人情報については、本採用試験以外には使用しません。

14 問い合わせ先

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 総務部総務課
藤原(課長補佐)・出田(人事係長)

Tel: 029-829-8155 又は 029-829-8156

E-Mail: jinji@ffpri.affrc.go.jp

研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和7年4月)

テニユア 応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
1	森林総合研究所	森林植生研究領域 あるいは 生物多様性・気候変動 研究拠点	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニユア型任期付 研究員(任期3年)	森林を含む陸域生態系の生物多 様性の保全・回復及び生態系 サービスの持続的利用のための 研究開発	生態系の健全性の回復及び自然を活用した社会課題の解決に資するため、森林を含む陸域生態系の生物多様性の変動予測・評価手法あるいは生態系サービスの持続的利用を促すための社会—生態システムに関する研究開発を行う。	(1) 採用時に修士の学位以上を有する者。 (2) 植物生態学や森林科学(特に個体群・群集生態学)における見識あるいは、生態系サービスの持続的な利用を目的とした「社会—生態システム」の評価・分析に関する研究実績を有する者。他の研究者と連携し、生物多様性保全に対して意欲的に研究を推進できる者。 (3) 勤務地: 研究所(茨城県つくば市) (4) 採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者。
2	森林総合研究所	立地環境研究領域 あるいは 森林防災研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニユア型任期付 研究員(任期3年)	気候変動環境下での森林の有機 物動態の解明あるいは温室効果 ガス吸排出量の広域評価手法の 開発	多様な気象条件と複雑地形を特徴とする日本において、森林の気候影響と緩和機能評価の高度化に向け、有機物動態の制御因子を解明し、かく乱による森林の動的な変動の影響を含め、森林の炭素収支を広域的・長期的に評価する手法を開発する。	(1) 採用時に修士の学位以上を有する者。 (2) 森林土壌からの温室効果ガス吸排出量や有機物画分に関する研究実績、あるいは森林におけるCO2フラックス観測技術を有し、広域森林炭素収支研究に熱意をもって取り組む意思がある者。 (3) 勤務地: 研究所(茨城県つくば市) (4) 採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者。
3	森林総合研究所	森林昆虫研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニユア型任期付 研究員(任期3年)	分子メカニズムを基にしたマツ材 線虫病の環境低負荷型防除技術 の開発	マツ材線虫病において、媒介昆虫・病原線虫に対する天敵微生物の殺虫・殺線虫機構など、宿主樹木—病原線虫—媒介昆虫に天敵微生物を加えた相互作用系の分子メカニズムをゲノム解析や分子機能解析によって解明し、その知見を基に新たな環境低負荷型防除技術の開発を行う。	(1) 採用時に修士の学位以上を有する者。 (2) マツ材線虫病に関して宿主樹木—病原線虫—媒介昆虫間の相互作用系の分子生物学的研究実績を有し、環境低負荷型防除技術の開発研究に熱意をもって取り組む意思がある者。 (3) 勤務地: 研究所(茨城県つくば市) (4) 採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者。
4	森林総合研究所	構造利用研究領域	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニユア型任期付 研究員(任期3年)	木質大断面部材を用いた建築物 における居住性能の物理的および 生理的評価	質大断面部材などの新しい木質材料を用いた建築物を対象に、居住空間の物理的な特性を明らかにするとともに、生理的手法を用いて居住性能を評価する。	(1) 採用時に修士の学位以上を有する者。 (2) 木材の組織や物性に関する知識および生理的手法による環境評価技術を有し、木質環境の居住性研究に熱意をもって取り組む意思がある者。 (3) 勤務地: 研究所(茨城県つくば市) (4) 採用された場合、全国規模の転勤が可能なる者。

テニユア 応募No	試験研究機関名	配属研究領域	待遇	任期	研究課題名	研究内容	応募条件
5	森林総合研究所	林木育種センター	研究職員 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 職員給与規程に基 づき決定	テニユア型任期付 研究員(任期3年)	林木の優良系統の普及促進に資 するクローン増殖技術の開発	少花粉スギ品種や特定母樹等の新たな優良系 統へのニーズにいち早く対応するため、スギ等 の育種対象樹種において増殖効率と環境要因 との関係性の解明等により、温室等の施設内環 境下で適用可能なクローン増殖技術を開発す る。	(1) 採用時に修士の学位以上を有する者。 (2) 植物のクローン増殖または環境応答性 に関連する研究の実績(植物工場、根系形 成または植物生理に関連する研究経験を 有する者が好ましい)を有し、林木の品種 改良に熱意をもって取り組む意欲を持つ 者。 (3) 勤務地: 林木育種センター(茨城県日立 市) (4) 採用された場合、全国規模の転勤が可 能な者。